

企業物流短期動向調査（N X 総研短観） 調査結果（抜粋）

（2022年9月調査）

2022年10月



株式会社N X 総合研究所

目 次

I. 調査の内容.....	1
II. 調査の結果.....	3
1. 調査結果の概要.....	3
2. 国内向け出荷量の動向.....	4
3. 輸送機関利用の動向.....	10
(1) 一般トラック.....	11
(2) 特別積合せトラック.....	12
(3) 宅配便.....	13
(4) 鉄道コンテナ.....	14
(5) 内航コンテナ・RORO船.....	15
(6) 国内航空.....	16
4. 輸出入貨物量の動向.....	17
(1) 外貿コンテナ ー輸出ー.....	18
(2) 外貿コンテナ ー輸入ー.....	20
(3) 国際航空 ー輸出ー.....	22
(4) 国際航空 ー輸入ー.....	24
5. 在庫量と営業倉庫利用の動向.....	26
(1) 在庫量 ー原材料ー.....	27
(2) 在庫量 ー製品ー.....	28
(3) 営業倉庫保管量.....	29
6. 運賃・料金の動向.....	30
(1) 一般トラック運賃.....	31
(2) 特別積合せトラック運賃.....	32
(3) 鉄道コンテナ運賃.....	33
(4) 内航コンテナ・RORO船運賃.....	34
(5) 国内航空運賃.....	35
(6) 営業倉庫保管料金.....	36
7. 物流コスト割合の動向.....	37

I. 調査の内容

目的 : 本調査は、足もとの出荷状況等を各企業（事業所）の物流担当者に直接回答していただくことで、荷主企業の物流動向について業種横断的かつ包括的な情報を、データの形で迅速に公の場に提供することを目的として実施するものである。

方法 : 本調査はアンケート方式により、四半期ベース（3月、6月、9月、12月の年4回）で実施する。

調査項目は次のとおりであり、当期実績見込みと次期見通しを対前年同期比「増加する」、「横ばい」、「減少する」もしくは「値上り」、「変わらない」、「値下り」等の3つの選択肢の中から選択回答する。

1. 国内向け出荷動向
2. 輸送機関別利用動向（一般トラック、特別積合せトラック、宅配便、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空）
3. 輸出入貨物の動向（外貿コンテナ、国際航空）
4. 在庫量（原材料、製品）と営業倉庫利用の動向
5. 運賃・料金の動向（一般トラック、特別積合せトラック、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空、営業倉庫保管）
6. 売上高に対する物流コスト割合の動向

集計は、調査項目ごとに各選択肢の回答事業所数を集計し、その合計事業所数に対する割合を算出、以下により動向判断指標^(*)とする。

$$\text{動向判断指標} = \left[\begin{array}{l} \text{「増加する（値上り）」と} \\ \text{回答した事業所割合} \end{array} \right] - \left[\begin{array}{l} \text{「減少する（値下り）」と} \\ \text{回答した事業所割合} \end{array} \right]$$

なお、この指標は荷動き等に対する各事業所の（定性的な）動向を集約するものであり、この結果がそのまま全体としての（定量的な）出荷量などの増減を意味するものではない。

(*) 動向判断指標：本調査では、調査項目に応じて『荷動き指数』、『運賃動向指数』等の名称を付している。

調査対象 : 製造業、卸売業の主要2,500事業所を対象とする。

－今回調査の回収・集計状況－

今回調査は、2022年7～9月の実績と2022年10～12月の見通しを9月初旬時点でうかがったものであり、733社からご協力をいただき、回答率は29.3%となった。

なお、業種別にみた調査対象企業数、回答企業数ならびに回答率は、次表のとおりである。

調査対象企業数と回答企業数

業 種		調査対象 企業数	回 答 企業数	回答率(%)
製 造 業	食 料 品 ・ 飲 料	235	62	26.4
	繊 維 ・ 衣 服	110	28	25.5
	木 材 ・ 家 具	84	29	34.5
	パ ル プ ・ 紙	112	39	34.8
	化学・プラスチック	240	69	28.8
	窯 業 ・ 土 石	102	29	28.4
	鉄 鋼 ・ 非 鉄	195	74	37.9
	金 属 製 品	128	39	30.5
	一 般 機 械	222	62	27.9
	電 気 機 械	333	95	28.5
	輸 送 用 機 械	251	83	33.1
	精 密 機 械	67	25	37.3
	そ の 他	167	41	24.6
計		2,246	675	30.1
卸 売 業	生 産 財	125	31	24.8
	消 費 財	129	27	20.9
	計	254	58	22.8
合 計		2,500	733	29.3

Ⅱ. 調査の結果

－ 1. 調査結果の概要－

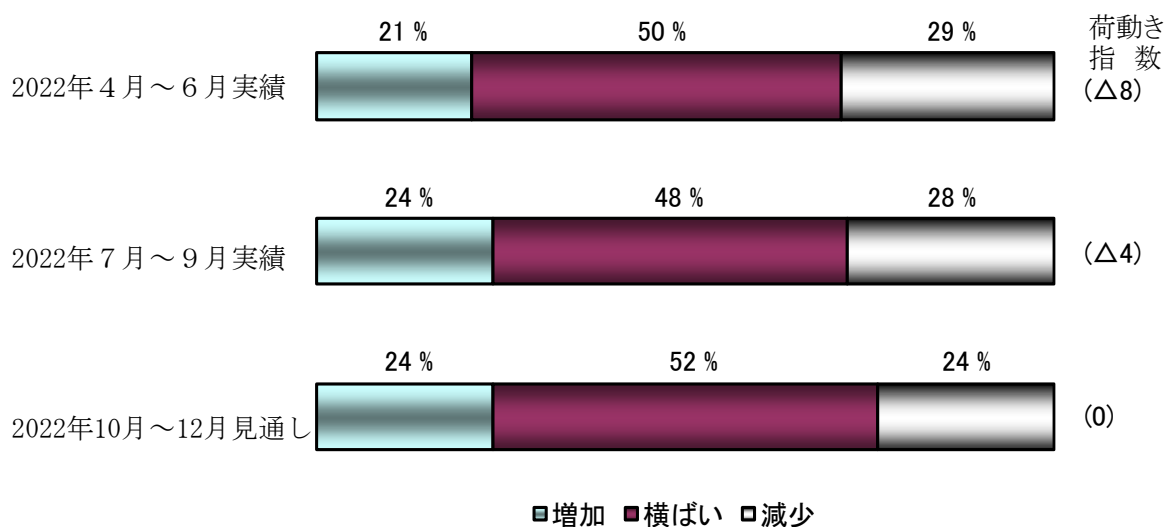
指数	期	指数値	指数の推移
国内向け出荷量『荷動き指数』	4～6月実績	マイナス8	11ポイント低下
	7～9月実績	マイナス4	4ポイント上昇
	10～12月見通し	ゼロ水準	4ポイント上昇
業種別『荷動き指数』(全15業種)	7～9月実績	9業種でマイナス	8業種で上昇
	10～12月見通し	7業種でプラス、7業種でマイナス	10業種で上昇
地域別『荷動き指数』(全9地域)	7～9月実績	6地域でマイナス	5地域で上昇
	10～12月見通し	6地域でマイナス	5地域で低下
輸送機関別『利用動向指数』(全6機関)	7～9月実績	5機関でマイナス	4機関で上昇
	10～12月見通し	5機関でマイナス	5機関で上昇
輸出入貨物量『荷動き指数』(全4機関)	7～9月実績	全機関でマイナス	2機関で上昇、2機関で低下
	10～12月見通し	全機関でマイナス	2機関で上昇、2機関で横ばい
在庫量と営業倉庫保管量『動向指数』(全3分野)	7～9月実績	全分野でプラス	全分野で上昇
	10～12月見通し	全分野でプラス	全分野で上昇
運賃・料金『動向指数』(全6機関)	7～9月実績	全機関でプラス	5機関で上昇
	10～12月見通し	全機関でプラス	5機関で上昇
物流コスト割合『動向指数』(全15業種)	7～9月実績	全業種でプラス、業種全体ではプラス34	10業種で上昇、業種全体では3ポイント上昇
	10～12月見通し	全業種でプラス、業種全体ではプラス41	13業種で上昇、業種全体では7ポイント上昇

ー 2. 国内向け出荷量の動向ー

7～9 月実績（見込み）で 4 ポイント上昇、10～12 月見通しではゼロ水準まで戻す見込み

- ・ 7～9 月実績（見込み）の『荷動き指数』はマイナス 4。前期（4～6 月）実績より 4 ポイント上昇。
- ・ 10～12 月見通しの『荷動き指数』はゼロ水準。当期から 4 ポイント上昇する見込み。

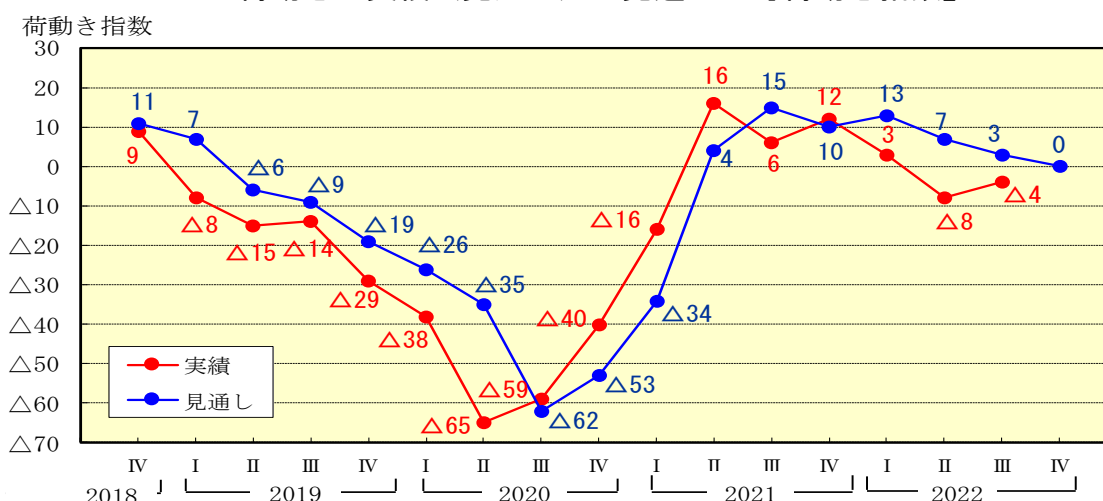
国内向け出荷量の実績と見通し



■ 『荷動き指数』の推移

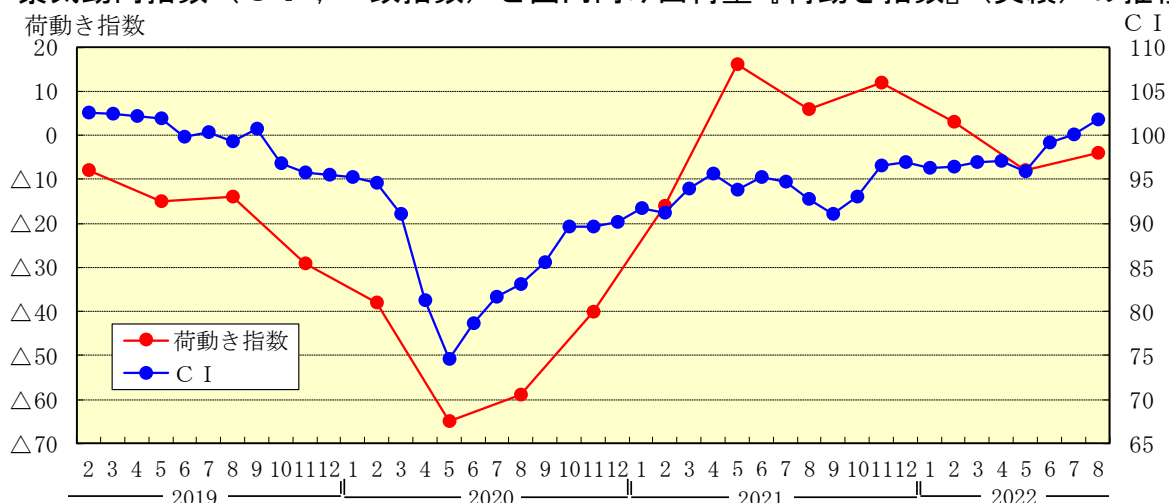
- ・2020年4～6月実績では、コロナ・ショックの影響を大きく受け大幅に低下。リーマン・ショック後の2009年1～3月実績（△75）、4～6月実績（△69）に次ぐ低水準に。
- ・7～9月実績で上昇に転換。以降、大幅な上昇が続き、2021年4～6月実績ではプラス16と、2018年10～12月実績以来2年半ぶりにプラスへ浮上。7～9月実績で10ポイント低下も、10～12月実績では再び上昇。
- ・2022年1～3月実績では、まん延防止等重点措置の実施の影響などにより再び低下。4～6月実績ではさらに低下し、2021年1～3月実績以来のマイナスに。7～9月実績では小幅な上昇に転じ、10～12月見通しではゼロ水準に戻す見込み。

荷動きの実績（見込み）と見通しの『荷動き指数』



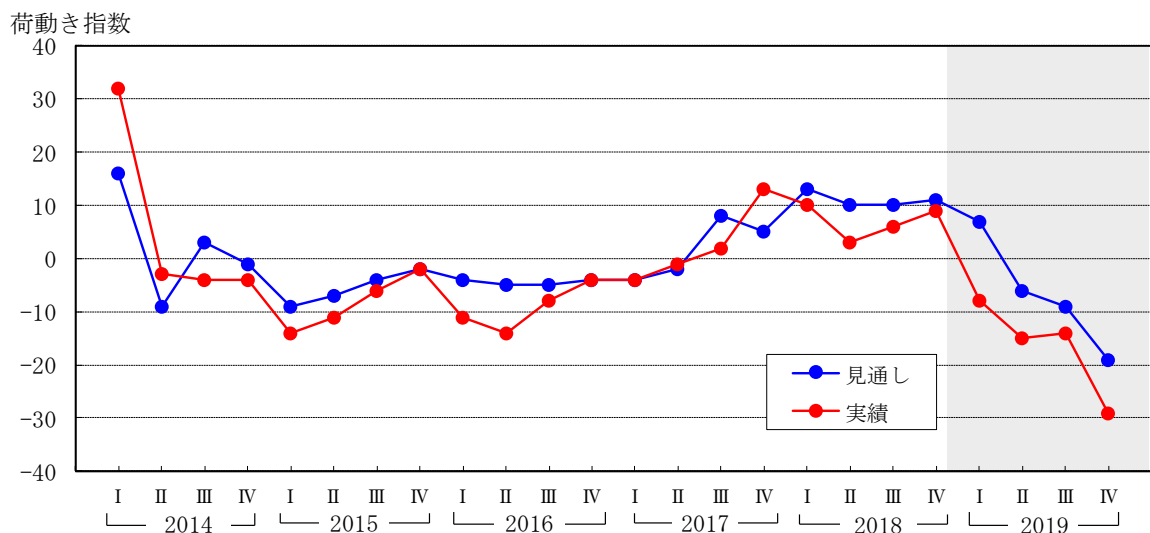
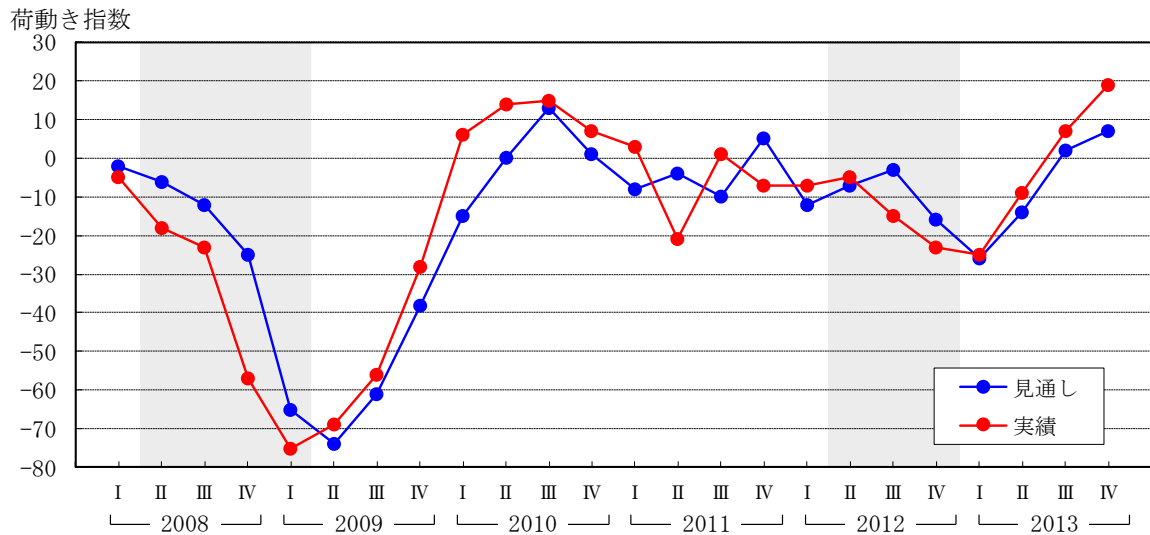
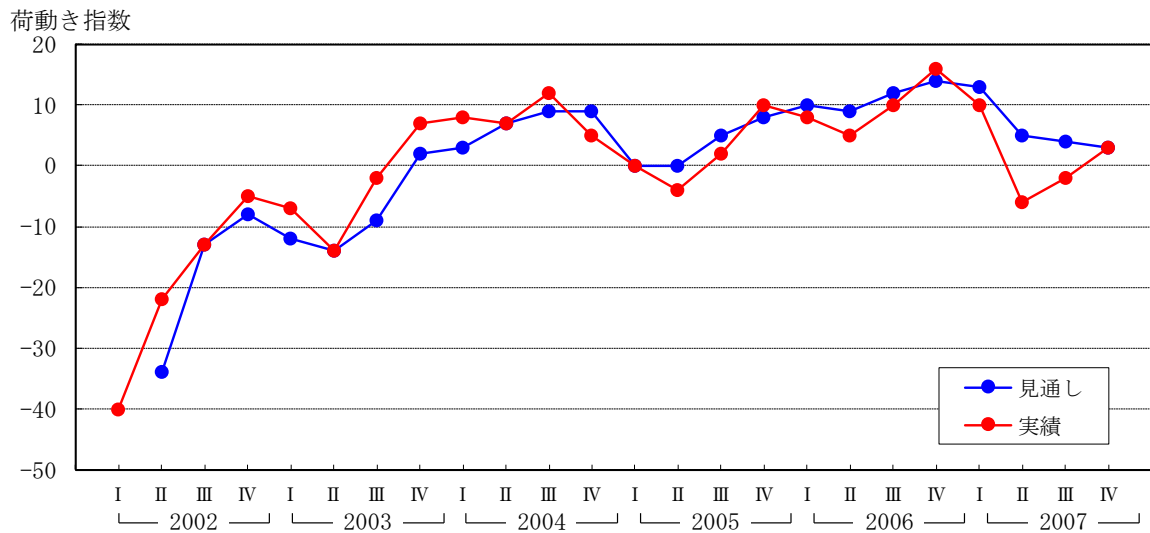
注) 青線は各期に入る前の時点の見通しにおける『荷動き指数』(2022年IV期の『荷動き指数』は今回調査時点の見通し)、赤線は各期の途中の時点で判断した実績見込みの『荷動き指数』(2022年III期の『荷動き指数』は今回調査における判断)。

景気動向指数 (C I ; 一致指数) と国内向け出荷量『荷動き指数』(実績)の推移

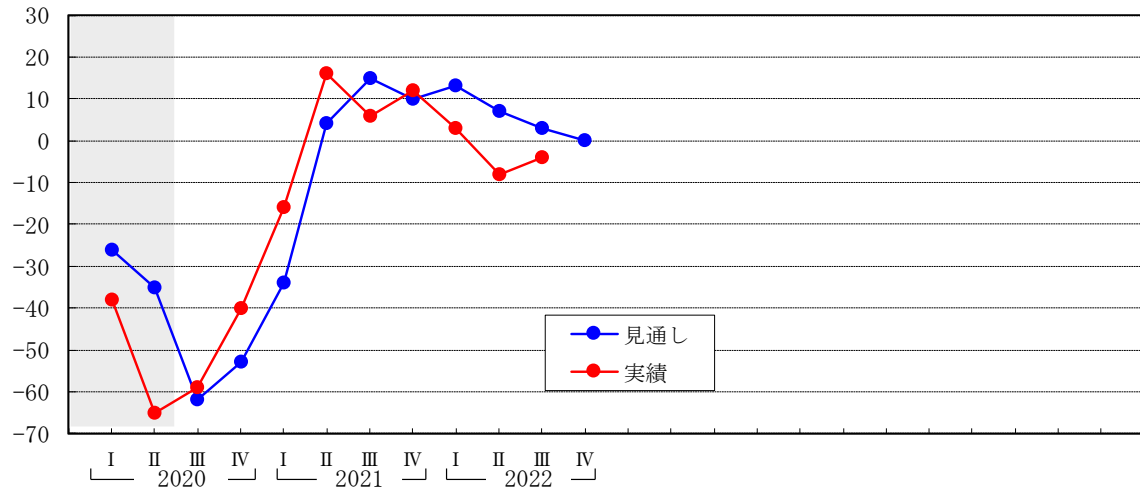


- 注) 1. 荷動き指数は四半期ごとの数値のため、2月、5月、8月、11月の位置にプロットしている。
 2. 景気動向指数研究会によると、第16循環における景気の山は2018年10月(暫定)、景気の谷は2020年5月(暫定)となっている。

(参考) 調査開始以降の『荷動き指数』の推移



荷動き指数



注) 網掛けの期間は景気後退期。

■ 業種別『荷動き指数』（全15業種）

・ 指数の水準

	7～9月実績（見込み）		10～12月見通し	
<u>プラス</u>	6業種	消費財卸、精密機械、電気機械、一般機械、食料品・飲料、パルプ・紙	7業種	金属製品、その他の製造業、消費財卸、電気機械、食料品・飲料、精密機械、一般機械
<u>ゼロ水準</u>	なし		1業種	パルプ・紙
<u>マイナス</u>	9業種	鉄鋼・非鉄、繊維・衣服、化学・プラスチック、生産財卸、窯業・土石、木材・家具、金属製品など	7業種	鉄鋼・非鉄、化学・プラスチック、繊維・衣服、木材・家具、生産財卸、窯業・土石、輸送用機械

・ 前期実績からの推移

	7～9月実績（見込み）		10～12月見通し	
<u>上昇</u>	8業種	消費財卸、輸送用機械、電気機械、金属製品、一般機械、その他の製造業、木材・家具など	10業種	金属製品、その他の製造業、繊維・衣服、生産財卸、窯業・土石、食料品・飲料など
<u>横ばい</u>	1業種	精密機械	1業種	木材・家具
<u>低下</u>	6業種	繊維・衣服、鉄鋼・非鉄、窯業・土石、食料品・飲料、化学・プラスチック、生産財卸	4業種	精密機械、パルプ・紙、鉄鋼・非鉄、一般機械

国内向け出荷量の実績と見通し（業種別）

業種	2022年4月～6月実績					2022年7月～9月実績					2022年10月～12月見通し					
	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	
		増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少		
食料品・飲料	72	29	53	18	11	62	29	45	26	3	62	32	44	24	8	
繊維・衣服	30	27	50	23	4	27	22	41	37	△15	28	18	57	25	△7	
木材・家具	31	19	52	29	△10	29	31	31	38	△7	29	24	45	31	△7	
パルプ・紙	40	28	44	28	0	36	25	53	22	3	36	22	56	22	0	
化学・プラスチック	68	13	66	21	△8	67	13	60	27	△14	67	6	75	19	△13	
窯業・土石	30	30	47	23	7	29	21	48	31	△10	29	24	48	28	△4	
鉄鋼・非鉄	70	23	43	34	△11	72	17	37	46	△29	73	16	36	48	△32	
金属製品	42	19	43	38	△19	38	19	55	26	△7	38	34	53	13	21	
一般機械	65	22	49	29	△7	62	26	53	21	5	61	21	61	18	3	
電気機械	100	23	42	35	△12	93	26	58	16	10	93	27	58	15	12	
輸送用機械	79	13	45	42	△29	82	24	48	28	△4	82	27	45	28	△1	
精密機械	25	20	72	8	12	24	29	54	17	12	24	29	50	21	8	
その他	35	17	54	29	△12	40	23	52	25	△2	38	32	55	13	19	
計	687	21	50	29	△8	661	23	50	27	△4	660	23	53	24	△1	
卸売業	生産財	30	14	63	23	△9	29	24	38	38	△14	28	25	43	32	△7
	消費財	32	22	41	37	△15	26	42	31	27	15	26	35	46	19	16
	計	62	18	51	31	△13	55	33	34	33	0	54	30	44	26	4
合計	749	21	50	29	△8	716	24	48	28	△4	714	24	52	24	0	

■ 地域別『荷動き指数』（全9地域）

・ 指数の水準

	7～9月実績（見込み）			10～12月見通し		
<u>プラス</u>	2地域	中国、関東		3地域	東海、中国、関東	
<u>ゼロ水準</u>	1地域	東北		なし		
<u>マイナス</u>	6地域	四国、北陸・信越、九州・沖縄、北海道、東海、近畿		6地域	四国、北海道、北陸・信越、東北、九州・沖縄、近畿	

・ 前期実績からの推移

	7～9月実績（見込み）			10～12月見通し		
<u>上昇</u>	5地域	東海、関東、東北、近畿、中国		4地域	東海、九州・沖縄、近畿、関東	
<u>横ばい</u>	なし			なし		
<u>低下</u>	4地域	北海道、四国、九州・沖縄、北陸・信越		5地域	東北、北海道、中国、四国、北陸・信越	

国内向け出荷量の実績と見通し（地域別）

地域	2022年4月～6月実績					2022年7月～9月実績					2022年10月～12月見通し				
	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数
		増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少	
北海道	36	19	64	17	2	29	21	45	34	△ 13	29	17	45	38	△ 21
東北	65	22	49	29	△ 7	54	26	48	26	0	54	15	61	24	△ 9
関東	195	23	48	29	△ 6	187	28	46	26	2	187	29	48	23	6
北陸・信越	67	24	42	34	△ 10	59	22	42	36	△ 14	57	19	46	35	△ 16
東海	122	19	43	38	△ 19	117	22	47	31	△ 9	115	32	50	18	14
近畿	107	20	46	34	△ 14	112	22	49	29	△ 7	113	24	51	25	△ 1
中国	65	23	65	12	11	71	29	58	13	16	71	23	63	14	9
四国	44	18	57	25	△ 7	41	12	56	32	△ 20	42	14	48	38	△ 24
九州・沖縄	48	17	60	23	△ 6	46	17	52	31	△ 14	46	15	65	20	△ 5
合計	749	21	50	29	△ 8	716	24	48	28	△ 4	714	24	52	24	0